

働く人に自信と誇りを届ける ユニフォームを手掛けて62年

代表取締役
南 真一

1973年広島生まれ。旅行関係の専門学校を卒業後、1993年旅行会社に就職。同社創業者からの誘いもあり、ユニフォーム業界へ転職を決意。1995年業界についての見聞を広めるため、セブンユニフォームに入社。1997年株式会社アドバンスワカバに入社。2013年代表取締役就任。2016年には設立時の社名を使用し「ワカバユニフォーム」に社名変更をする。趣味はダイビングとゴルフ。沖縄に自社の保養施設を持ち、社員と共にダイビングを楽しみ交流を深めるほか、新人研修にも活用している。



病院のユニフォームから始まり 広島を代表する企業との取引を展開

当社の創業は1962年。大学病院にユニフォームを納めていたのが事業の始まりです。当時は、病院のお抱え企業のような状態だったと聞いています。そのつながりで、今でも広島にある多くの病院と取引をさせていただいています。

創業から10年ほど経った頃でしょうか。ホテルのテーブルに使用されるテーブルスカート「商品名：ミラクルスカート」（テーブルの足元を覆うもの）という商品が、大ヒットした時期がありました。当時主に使用されていた商品は設置に大変時間がかかるものだったため、設置時間を10分の1ほどに短縮できる「ミラクルスカート」を独自の技術で開発しました。一時は日本で7割のシェアを占める人気商品になり、これをきっかけにホテ

ル業ともつながりができ、多くのホテルとお取引をさせていただいています。その他、食品関係でもユニフォームを通して、老舗のお客様と長いお付き合いをさせていただいています。

創業以来、当社は小規模ながら取引先に恵まれ、今では広島の様々な業界のユニフォームを担当させていただけるようになりました。

社長候補として 異業種からの転身

創業者より跡継ぎを視野に入れた入社の誘いがあったのは、旅行業界に就職し2年程経った頃でした。迷いながらも、子どもの頃から慣れ親しんだ会社であったことや、創業家の方々にもかわいがっていただいていたこともあり転職を決意し、2013年3代目代表に就任しました。

父より跡を継いだ形となりましたが、当時の父は「創業者の跡取りが成長するまでの間をつなぐ」気持ちで引き受けており、私が入社することは全く考えに無かったそうです。しかし、創業者自身は親族間での継承を考慮せず、2代目社長においても父の実力による抜擢だったとのことでした。常々私の入社を反対していた父は、話を聞かされていなかったようで大変驚いていましたが、2年間東京の大手ユニフォームメーカーで修業を積むことを条件に入社の許可が出ました。

厳しい環境でのスタートだったのですが、ここでの仕事を通じて、業界の基礎知識だけでなく、人間関係の築き方や仕事の進め方なども学びました。その後、当社に入社し、営業畑一筋で歩んできました。

長年の経歴を生かした企画力で デザイン性の高いオリジナル製品を提案

当社が扱うユニフォームには、メーカーの既製品とオリジナル製品があります。その比率は半々ですが、年々オリジナル製品の需要は高まっているように感じています。当社の顧客である病院やホテルは、職種の幅が広くクオリティにも厳しい業界です。そのサポートを長年行ってきた当社には、さまざまな知識と経験が蓄積されています。これらをベースにしたユニフォーム提案は、お客様からの評価も高く「安心して任せられる」というお声もいただいております。

また本社の1階には、規模は小さいながらも自社工場を持っており、サンプルの作成や既製品のお直しなどを行っています。デザインから製図、縫製まで手掛ける経験豊富なスタッフの技術は

信頼が厚く、また、小回りがきくことで小ロットになる特別サイズへの対応もスピーディーに行えます。工場の技術力とスピーディーな対応が当社の特徴です。

顧客第一で対応できる規模感を大切に 安定して事業を継続していく

当社では「たかがユニフォーム、されどユニフォーム」という言葉を大切にしています。

日本文化として根付いたユニフォームは、単なる作業着ではなく、働く人々の誇りや自信を育てるものだと考えています。また、そこで働く人々が同じ方向を向くためのツールにもなるものです。そんな大きな力を持つユニフォームを、当社は確かな知識や技術をもって提案していきたいと考えています。

当社のお客様は広島を代表する企

業も多く、中には50年以上取引をさせていただきなど、長くお付き合いをいただいているお客様がほとんどです。お客様にご納得いただける仕事をしていくためにも、日々学び進化していく必要があります。当社の理念である「使命ニ誠実。」の通り、今あるご縁を大切に、真摯に対応できる社員をじっくりと育てて一歩ずつ着実に成長していきたいと思



▼ 企業公式サイト



株式会社 ワカバユニフォーム

事業内容 多業種のユニフォーム案内・提供、デザインの修正、サンプルの作成、製品の補正、補充品の配送等

ユニフォームのプロとして オリジナル製品も手がける 技術力・提案力

ユニフォーム専門企業として60年以上の歴史を重ね、特にサービス、メディカル分野において実績を積み上げてまいりました。クオリティに厳しいクライアントのサポートで培ってきたノウハウをベースにユニフォームのプロとしてお客様のニーズに沿ったご提案を致します。

規模は小さいながらも自社工場を持つ当社。デザインから製図、縫製まで手がける幅広い対応力と、経験豊富なスタッフの高い技術力には信頼をいただいています。既製品へのネームや刺繍入れはもちろん、特別サイズへの対応やオリジナル製品開発などのニーズにもお応えします。

アピール Point!

きめ細かくスピーディー かつ柔軟な対応力

小回りがきき、迅速な対応が可能な点も当社の特長。デザインの修正、サンプルの作成、製品の補正、補充品の配送等にもスピーディーにしています。またご要望に応じて、在庫管理や発注業務のシステム化を図るなど、より付加価値の高いサービスのご提供に努めています。

この会社のここがすごい!

広島で働く方の企業ユニフォームを専門として62年

昭和37年10月15日 広島市段原中町21-16号に於いて、白衣、事務服の製造仕入販売を目的として若葉産業（個人営業）発足。昭和44年4月17日 広島市昭和町6-1に於いて、有限会社若葉ユニフォーム設立、以来地元の皆様に愛されてまいりました。

広島で唯一のユニフォームショップ

多くのユニフォームメーカーと提携している当社では、豊富に取り揃えたカタログから、ぴったりの一着をお選びいただくことができます。また、飲食店の多い銀山町のショップでは、実物を見て選んだり、急な入用に対応できると、大変ご好評をいただいています。

T S R Point!

1962年10月創業、60年以上の業歴を有する地区では古参のユニフォーム業者。デザインから販売まで一貫して対応できるのは県内で当社のみと強みを有している。カタログなどデザインされた商品だけでなく、依頼主のニーズに合わせて、ネームや刺繍入れは勿論のこと、特別サイズへの対応やオリジナル製品の開発などのニーズへも対応し、特に病院・ホテル関係のシェアは高く、学校の作業着にも独自のルートを有している。

採用に関するお問い合わせ

TEL:082-220-2255

担当：総務課 藤村
URL：http://www.wakaba-uniform.co.jp/recruit.html

企業公式サイト



会社 DATA

本社所在地	〒732-0004 広島県広島市東区戸坂山崎町2-15
設立	1962(昭和37)年10月
資本金	1,000万円
代表者	南真一
従業員数	20名
売上高	4億9,700万円【2023(令和5)年度】
主要取引先	飲食店、ホテル、病院、介護施設、食品工場、企業、官公庁、建設会社、物流会社等
営業所・支店	銀山店(販売店舗)、ヴェガ山山口店、工場/配送センター

採用 DATA

初任給	月給190,000円～280,000円 ※経験・年齢・能力などを考慮の上、決定します。
昇給	年1回
賞与	年2回(業績による)
諸手当	交通費全額支給
職務内容	営業職(ユニフォームの企画営業)
勤務先	広島(本社)
勤務時間	9:00～17:00
休日・休暇	週休2日制(土・日) ※月に1回土曜出勤あり/社内カレンダーによる)
福利厚生	祝日、GW、夏季休暇、年末年始休暇、有給休暇、慶弔休暇 各種社会保険(健康保険・厚生年金・雇用保険・労災保険)